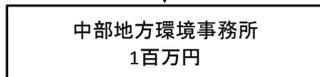
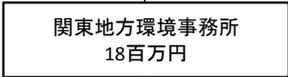
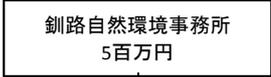
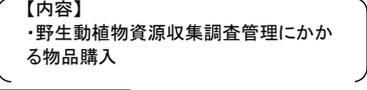
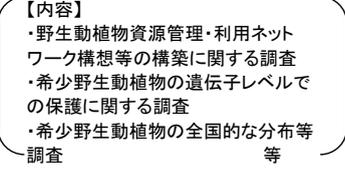
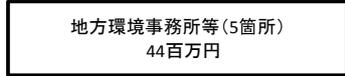
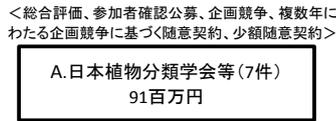
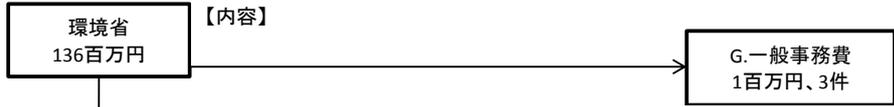


平成23年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	野生動植物資源管理・利用ネットワーク事業	担当部局	自然環境局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成22年度	担当課室	野生生物課	課長 亀澤 玲治			
会計区分	一般会計	施策名	5-1 基盤的施策の実施及び国際的取組				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	生物多様性基本法 第14・15・17・18条 絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存にか かる法律 第2条 等	関係する計画、通知等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	我が国の野生動植物資源(特に絶滅のおそれのある野生動植物)及びその分布・遺伝子情報等関連する情報を持続的かつ効率的に利用するための情報基盤の整備を図る。あわせて、これらの資源の基盤となっている我が国の生物多様性を持続的に保つために、数が少なく絶滅のおそれのある野生動植物に関して遺伝子レベルも考慮した保全の在り方の改善を図ることを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	我が国の遺伝子情報等も含め野生動植物資源を持続的に管理・利用するために、以下の事業を実施する。 (1)野生動植物資源管理・利用ネットワーク構想の策定 (2)野生動植物資源に関する国内外の情報収集調査 (3)野生動植物資源管理・利用データベースシステム検討						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予 算 の 状 況	当初予算	-	-	160	126	36
		補正予算	-	-	0	0	
		繰越し等	-	-	0	0	
		計	-	-	160	126	36
	執行額		-	-	136		
	執行率 (%)		-	-	85		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (24年度)
	我が国の野生動植物資源の関連情報を持続的かつ効率的に利用するための情報基盤等の整備が目標であるが、現在どのようにネットワークを構築するのが効果的・効率的か等検討している段階であり、定量的な成果目標を出すことは困難。	成果実績	-	-	-	-	-
		達成度	-	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	H22年度は事業初年度であり、ネットワーク構想策定のための情報収集、種内の多様性を保全するため考え方の整理等を行った。3カ年事業を始めるに当たっての基礎的調査や種によって状況が異なる野生動植物資源の情報収集等を見直しを常に行いつつ行う必要があるため、定量的な活動指標を示すことは困難。	活動実績	-	-	-	-	-
		(当初見込み)	-	-	-	-	-
単位当たりコスト	各活動実績についてはまとめて契約し業務執行をしており、実績毎に費用を分割して算出することは困難であるため、単位あたりコストは示していない。		算出根拠	-			
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	自然環境保全調査費	126	36	野生動植物資源に関する国内情報収集調査業務の廃止による減			
	計	126	36				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途、費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>平成22年度は3カ年調査の最初の年であり、契約を行う前に事前調査を綿密に行い必要な調査のみ行う、他部局と合同で調査を行うこと等により重複を避け予算の執行の効率化を図る等し、予算の縮減に努めた。平成23年度以降についても同様に必要な調査のみを効率的に行うこととする。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
抜本的改善	<p>野生動植物資源の保護管理のため、国際的にも国が取り組むべき重要な事業であるが、種によって状況が異なり、また基礎的な情報の収集・整備が中心であり、その効果が数値で表しにくい野生動植物資源に関する国内情報収集調査業務については、廃止を前提とした見直しを行うべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	<p>野生動植物資源に関する国内情報収集調査業務については、廃止。</p>		
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
-			

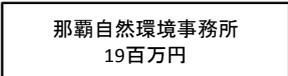
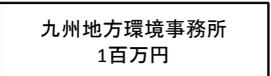
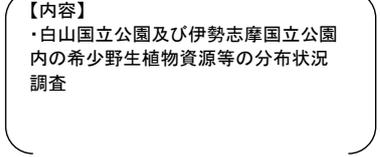
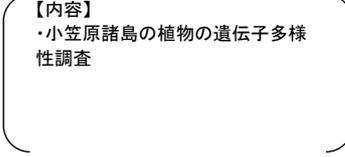
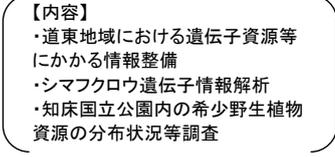
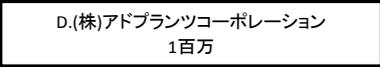
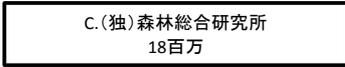
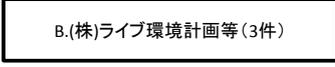
※平成22年度実績を記入



< 企画競争、少額随意契約 >

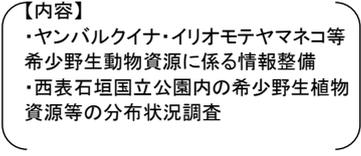
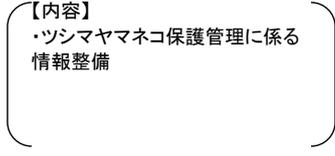
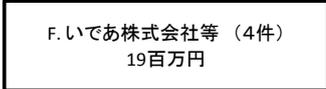
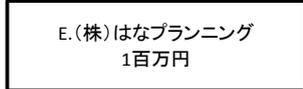
< 企画競争 >

< 一般競争入札 >



< 少額随意契約 >

< 一般競争入札 >



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.日本植物分類学会			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	絶滅危惧植物の分布状況等調査	26			
計		26	計		0
B.(株)ライブ環境計画			F.いであ株式会社		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	道東地域における遺伝子資源等にかかる情報整備	3	雑役務費	西表石垣国立公園内の希少野生動植物資源等の分布状況調査	8
計		3	計		8
C.(独)森林総合研究所			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	小笠原諸島の植物の遺伝子多様性調査	18			
計		18	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本植物分類学会	絶滅危惧植物の分布状況等調査	26	随意契約(公募)	
2	(財)自然環境研究センター	絶滅危惧植物種子の収集・保存推進調査	19	随意契約(企画)	
3	(財)自然環境研究センター	希少野生生物に係る情報整備業務	13	1	67
4	(株)ノルド	ABSの我が国への適用に関する業務	13	3	91
5	(財)自然環境研究センター	希少野生動植物種の遺伝子レベルでの保全推進調査	9	3	64
6	(財)自然環境研究センター	野生動植物資源データベース等現況調査	8	2	42
7	NPO法人バードリサーチ	希少野生鳥類の分布状況等調査	1	随意契約(少額)	
8					
9					
10					

支出先上位10者リスト

B.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	(株)ライブ環境計画	道東地域における遺伝子資源等にかかる情報整備	3	随意契約(企画)	
2	(財)日本鳥類保護連盟	シマフクロウ遺伝子情報解析	1	随意契約(少額)	
3	(有)自然環境コンサルタン	知床国立公園内の希少野生植物資源の分布状況等調査	1	随意契約(少額)	
4					
5					

支出先上位10者リスト

C.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	(独)森林総合研究所	小笠原諸島の植物の遺伝子多様性調査	18	随意契約(企画)	
2					
3					
4					
5					

支出先上位10者リスト

D.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	(株)アドプランソコーポレーション	白山国立公園及び伊勢志摩国立公園内の希少野生植物資源等の分布状況調査	1	9	31
2					
3					
4					
5					

支出先上位10者リスト

E.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	(株)はなプランニング	ツシマヤマメコ保護管理にかかる情報整備	1	随意契約(少額)	
2					
3					
4					
5					

支出先上位10者リスト

F.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	いであ株式会社	西表石垣国立公園内の希少野生動植物資源等の分布状況調査	8	1	84
2	(有)アクア	イリオモテヤマメコ保護管理にかかる情報整備	5	1	79
3	(株)沖縄メディコ	ヤンバルクイナ保護管理にかかる情報整備	3	1	90
4	バイオニア電設株式会社	イリオモテヤマメコ保護管理にかかる情報整備	2	3	71
5					

支出先上位10者リスト

G.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	三光医理化株式会社	野生動植物資源管理に係る物品購入	0.5	随意契約(少額)	
2	三光医理化株式会社	野生動植物資源管理に係る物品購入	0.5	随意契約(少額)	
3	(有限)タテマエ	野生動植物資源調査にかかる物品購入	0.2	随意契約(少額)	
4					
5					